**京都・丹後ものづくりアイデアソン2019　開催概要**

**１　趣　旨**

丹後地域では、機械金属業、織物業、観光業、農林水産業など、地域の特性を活かし、また、長年の歴史と伝統に培われた技術を活かした様々な産業が展開されています。

一方で、丹後地域は全国や京都府の平均を上回る少子高齢化の進行や、自動車関連部品を中心に基幹産業に成長した機械金属業による電気自動車へのシフトが進むことへの対応など、地域の社会経済を取り巻く環境は大きく変化しております。

こうした中で、京都府では丹後地域の活性化を支える産業基盤として、織物業・機械金属業など「ものづくり産業」等の地域産業について、新製品の開発や担い手の確保・育成により、地域産業の振興を進めています。

丹後地域の数多くある地域資源を活用した新製品や丹後地域に新たな価値を生み出すイノベーションのアイデアなどについて検討いただく場として、本アイデアソンを開催します。

また、アイデアソンでのヒントとなるアイデアを事前に募集します。なお、アイデアは当日参加の可否にかかわらずどなたでもご応募いただけます。

※アイデアソン（Ideathon）とは、アイデア（Idea）とマラソン（Marathon）を掛け合わせた造語です。多様性のあるメンバーが集まり、ある特定のテーマについて、対話やワークショップを通じて自由にアイデアを出し合い、新たなアイデア創出やビジネスモデルの構築などを短期間で行う手法やイベントを指します。近年は、IT業界や商品開発・地域活性化等の場面で開催されています。

**２　内　容**

丹後地域の基幹産業の一つである機械金属業と地域資源を活用した様々な他産業を活性化させるアイデアを下記のテーマに基づいてグループで考えていただきます。

グループ分けは全体のバランスを考え、主催者側が調整する場合があります。ご希望のテーマに添えないことがありますので、予めご了承ください。

＜テーマ＞「丹後の地域資源を活かしたものづくりに挑戦」

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Gr① | 農林水産×機械金属 | Gr② | 環境×機械金属 |
| Gr③ | 観光×機械金属 | Gr④ | 織物×異業種 |

各グループにファシリテーターがつき、皆様との活発な意見交換となるようグループワークを進行いたします。

＜参　考＞丹後地域資源の例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機械金属製品 | 丹後ちりめん | 丹後産コシヒカリ | 間人ガニ |
| 約200社の機械金属関連企業が集積し、地域経済の一翼を担う | 全国の染呉服素材である白生地生産量の約60%を占める | 米の食味ランキングで最高ランク「特A」を12回獲得 | 少ない水揚げ量と徹底した品質管理から、全国的にも最高級の呼び声が高い |

（京丹後市知的資産経営報告書より）

＜当日の主な流れ＞

①知識のインプット

　テーマに関する現状・課題等、アイデアを創出する上で必要となる前提知識を説明します。

②アイデア出し

　各グループで情報収集を行い、具体的なアイデアを議論していきます。

③アイデアのブラッシュアップ

　各グループで決定したアイデアの実現可能性を高めるためのブラッシュアップを行います。

④発表

　各グループがまとめたアイデアを発表します。

**３　ファシリテーター**

　教授　京都工芸繊維大学工芸科学部デザイン経営工学課程

　助教　京都工芸繊維大学工芸科学部デザイン経営工学課程

　名誉教授　龍谷大学

　教授　龍谷大学経済学部現代経済学科

　教授　福知山公立大学地域経営学部地域経営学科

**４　日　時**

令和元年10月12日（土）午後1時30分～午後6時00分

10月13日（日）午前9時00分～午後4時00分

**５　場　所**

丹後・知恵のものづくりパーク　コラボレーションゾーン

（京都府京丹後市峰山町荒山225番地）

**６　タイムテーブル**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1日目（2019/10/12） | | 2日目（2019/10/13） | |
| 時間 | プログラム | 時間 | プログラム |
| 13:30－13:45 | アイデアソンの説明等 | 09:00－12:00 | テーマワーク |
| 13:45－14:00 | アイスブレイク | 12:00－13:00 | 休憩 |
| 14:00－14:30 | インプットセミナー | 13:00－14:00 | テーマワーク |
| 14:30－17:30 | テーマワーク | 14:00－15:45 | 最終プレゼン |
| 17:30－18:00 | 中間プレゼン | 15:45－16:00 | 講評 |
| 18:00－19:00 | 懇親会（希望者のみ） |  | |

※プログラムは変更される場合がありますので、予めご了承ください。

**７　参加条件**

・全日程に参加できる方。

・参加規約に同意いただける方。

・企業、大学に在籍の方などで、在住の地域は問いません。

**８　参加費**

無料（ただし、イベント会場への交通費や期間中の食費等は参加者の負担となります。）

**９　募集人数**

30名程度（参加予定者：企業、学生、金融機関、行政関係等）

**10　申込方法**

「京都・丹後ものづくりアイデアソン2019参加申込書（別紙1）」、「京都・丹後ものづくりアイデアソン2019アイデア応募用紙（別紙2）」の提出については、電子メール又はＦＡＸで下記申込先までお申し込みください。参加申込書及び応募用紙は以下のホームページからもダウンロードできます。

■京都・丹後ものづくりアイデアソン2019ホームページ

<http://www.pref.kyoto.jp/sangyo-sien/news/ideathon2019.html>

**11　申込締切**

　　令和元年10月10日（木）午後5時まで（参加申し込み、事前アイデア募集）

※申込者多数の場合は、先着順とさせていただきます。

**12　申込先・問い合わせ先**

京都府商工労働観光部ものづくり振興課

〒602-8570　京都市上京区下立売通新町西入

TEL　075-414-5106　FAX　075-414-4842

E-mail　[monozukuri@pref.kyoto.lg.jp](mailto:monozukuri@pref.kyoto.lg.jp)

（別紙１）

**『京都・丹後ものづくりアイデアソン2019』参加申込書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | |
| 申込者氏名 |  | | |
| 住所 | （〒　　　－　　　　） | | |
| 電話番号 | －　　　－ | 当日の連絡先  ※左記と異なる場合のみ | －　　　－ |
| メールアドレス |  | | |
| 職業 | １．会社員　　２．自営業　　３．学生　　４．その他（　　　　　　　　） | | |
| 所属  (企業・団体・学校名等) |  | | |
| 希望グループ  （複数選択可） | 第１希望（　　　　）　第２希望（　　　　）　第３希望（　　　　）  Gr①　農林水産×機械金属　　　　　Gr②　環境×機械金属  Gr③　観光×機械金属　　　　　　　Gr④　織物×異業種  ※ご希望のテーマに添えないことがありますので、予めご了承ください | | |
| 懇親会への  参加希望 | 参加　・　不参加　　（会費：1,000円/人） | | |
| 2日目  昼食の希望 | 希望する　・　希望しない　　（1個900円　お茶付、消費税込） | | |

　※アイデアソンでのヒントとなるアイデアを事前に募集しています。是非ご応募ください。（別紙２）

≪注意事項≫

（１）参加規約をご一読ください。

（２）申込多数の場合は、先着順とさせていただきます。

（３）申込書にご記入いただいた個人情報は、当該事業のみに利用するものであり、目的外の利用及び開示・提供は一切行いません。

（４）１日目終了後に懇親会を開催します。是非ご参加ください。

（５）1、2日目の昼食は各自でご準備ください。2日目の昼食は弁当を斡旋いたしますので、希望する方は申込書にてお申し込みください。

（６）丹後地域外からの参加学生は近隣ホテルにご宿泊いただけます。（宿泊費無料・男女別部屋）

（別紙2）

**『京都・丹後ものづくりアイデアソン2019』アイデア応募用紙**

* アイデア応募については、当日参加の可否にかかわらずご応募いただけます。
* ご応募いただいたアイデアは、当日のグループワークで活用させていただきます。

|  |  |
| --- | --- |
| アイデア名 |  |
| 発想に至った背景 | （例）  ・丹後地域の一次産業は、高齢化の進展、人手不足などの課題がある。  ・AIやIoTを活用した農業機械の研究・開発により、作業省力化と生産性の向上を図る。 |
| グループ  該当するものに○を付けてください。 | Gr①　農林水産×機械金属　　　　　Gr②　環境×機械金属  Gr③　観光×機械金属　　　　　　　Gr④　織物×異業種 |

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏名 |  |
| 住所 | （〒　　　－　　　　） |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| 職業 | １．会社員　　２．自営業　　３．学生　　４．その他（　　　　　　　　） |
| 所属  (企業・団体・学校名等) |  |

≪権利規定・個人情報について≫

（１）応募いただいた個人情報は当該事業の目的以外では使用しません。

（２）応募内容の知的財産権等の権利は、応募者に帰属します。ただし、京都府が行うパブリシティへの掲載の権利は、京都府が有するものとします。

（３）公序良俗その他法令の定めに反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは応募できません。

**「京都・丹後ものづくりアイデアソン2019」参加規約**

この参加規約（以下「本規約」という。）は、京都府が開催する「京都・丹後ものづくりアイデアソン」（以下「本イベント」という。）へ参加するに際して、遵守すべき事項を定めるものである。本イベントに参加することにより、本規約に同意したものとみなす。

**１． イベント概要**

本イベントは、参加者が多様な視点や知識を持ち寄って共にアイデアを創出し、自らの技術等を提供し合うことにより、イノベーションを創出することを目的とする。

本イベントの開催概要は次のとおり。

1. 日　程：令和元年10月12日（土）～10月13日（日）
2. 場　所：丹後・知恵のものづくりパーク（京丹後市峰山町荒山225番地）
3. 参加費：無料（ただし、イベント会場への交通費や期間中の食費等は参加者の負担となります。）
4. 参加人数：30名程度

**２．応募条件・方法**

本イベントへの参加は、次の条件のすべてを満たす方。（本イベントに参加される方、以下「参加者」という。）お申し込みは主催者指定の申込書にて行うこと。

・全日程に参加可能であること。

・本規約に同意いただける方。

・企業、大学に在籍の方などで、在住の地域は不問。

**３．本イベントにて作成する成果物の帰属及び利用**

【成果物】本イベントにおいて参加者が作成した文章、スケッチ、図、写真、音声その他一切の成果物（以下「成果物」という。）に関する著作権（著作権法第27条および第28条の権利その他の権利を含む）、特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利も含むものとする。以下「知的財産権」という。）その他一切の権利は、作成した参加者自身に帰属する。

【アイデア】本イベントにおいて参加者が提供したアイデア（コンセプトおよびノウハウ等を含みます）は、そのアイデアを提供した参加者から申出および参加者による権利化がなされない限り、共有財産（パブリックドメイン）として、他の参加者を含めた第三者が、無償で自由に利用することができる。

**４．アイデアと参加者の秘密情報について**

参加者は、本イベントにおけるアイデアおよび成果物の取扱いを十分に理解したうえで、秘匿しておきたい秘密情報を本イベントにおいて提供しないよう留意すること。

**５.　広報活動**

主催者は、本イベントにおけるアイデアを広告宣伝または研究目的のために、ウェブサイトやチラシ、パンフレット等の宣伝物に掲載する等、公開することができる。ただし、権利を有する参加者から、アイデアに関する情報を公開しないよう申出があった場合には、主催者等はアイデアの公開を協議する等、参加者の権利のために適切な措置を講じるよう努めるものとする。

**６．免責**

(1)本イベントに参加中の事故により参加者が生命身体もしくは財産上の損害を被った場合、その損害は参加者自身が負担し、主催者に何ら請求してはならない。ただし、主催者にその損害の発生について故意または重過失が存在する場合はこの限りではない。

(2)本イベント中の健康管理は参加者自らで行うこと。参加者は十分な睡眠及び休憩を取るよう留意し、本イベント中に体調の不調を感じた場合は直ちに参加を中止するなど適宜の措置を行うこと。

**７．疑義**

本規約に定めのない事項ならびに本規約および本イベントに関して疑義がある場合には、主催者の決定をもって最終判断とする。

以上